

試合番号 :	384	試合会場 :	ヴィングアリーナ刈谷	観客数 :	0
開始時間 :	12:00	終了時間 :	13:30	試合時間 :	01:30
監督コメント	日立リヴァーレ	通算 ポイント :	5 勝 13	主審 :	内藤 聰美 副審 : 城 智人
要約レポート	年明け最初の試合ということで、まずは確実に勝利することができて良かったです。いつもリーグが中止や延期になるか分からぬ厳しい状況ではありますが、その中でも自分たちがやることには変わりないので、引き続きしっかりコンディションを整えて準備していきたいと思います。天皇杯・皇后杯以来の試合でしたが、ストレートで勝利できたので、今日の勢いを継続し、自分たちの持ち味をさらに発揮して次週に備えます。来週もご声援の程、よろしくお願い致します。	25 25 25 第4セット 第5セット	23 18 23	KUROBEアクアフェアリーズ	4 勝 10 敗 ポイント : 11
監督コメント	2021年の初戦、何としても勝利したいゲームでした。第1セットの出だしはリードしたものの、その後日立のスピードあるサーブに崩され、自分たちのリズムを作ることが出来ませんでした。また、日立の高いブロックに対して、オフェンスの工夫が足りず、淡白な内容になってしまいました。本日の課題を修正し、明日のゲームの準備をしたいと思います。今後ともご声援、よろしくお願い致します。	0			
試合番号 :	385	試合会場 :	ヴィクトリーナ・ウインク体育馆 (姫路市立中央体育馆)	観客数 :	677
開始時間 :	13:00	終了時間 :	15:23	試合時間 :	02:23
監督コメント	ヴィクトリーナ姫路	通算 ポイント :	3 勝 10	主審 :	吉岡 奈々 副審 : 岡田 崇
要約レポート	新年あけましておめでとうございます。今年もヴィクトリーナ姫路よろしくお願いいたします。皇后杯までの課題を洗い出し、中断期間に良い強化ができ、期待を持つて臨んだ試合でした。久しぶりの試合ということで浮き足立ったのか、第1セットは自チームの悪いところばかり出ましたが、第2セット以降、代わって出た選手がチームを落ち着かせ、違った展開を作り出してくれたことが良かったと思います。選手・スタッフが共通認識を持って取り組めた結果だと思います。コロナ禍の中、ファンの方々に応援いただく中で試合をできたことが何より嬉しいです。明日以降も引き続きよろしくお願いします。	15 28 25 25 15	25 30 23 12 11	久光スプリングス	6 勝 8 敗 ポイント : 21
監督コメント	今、日本各地が大変な状況の中で、試合ができたことに大変な有難さを感じています。昨年末の悔しい敗戦から年末年始の厳しい練習を積んできましたが、その結果が実らなかったことが非常に悔しいです。姫路のサーブに押され、ゲームの主導権を握めなかったのが敗因の一つです。苦しい状況は続きますが、目の前の一戦を戦えることに感謝しながら、前を向いて、勝ちにこだわって、全員で戦い抜きたいと思います。サポーターの皆様、本年も久光スプリングスをよろしくお願いいたします。	2			
試合番号 :	386	試合会場 :	ヴィクトリーナ・ウインク体育馆 (姫路市立中央体育馆)	観客数 :	386
開始時間 :	16:15	終了時間 :	18:24	試合時間 :	02:09
監督コメント	JTマーヴェラス	通算 ポイント :	11 勝 33	主審 :	戸川 太輔 副審 : 千代延 靖夫
要約レポート	2021最初の試合、オフェンスでは互角の戦いとなったが、自分達のミスから流れを握ることができませんでした。リーグ再開が危ぶまれ、厳しい状況でしたが、多くの皆様のご尽力のおかげで無事に大会を開催できたことに感謝申し上げます。明日の試合では、一つ一つのプレーの精度を上げて、応援して下さる皆様に感動を与えるような試合をしていきます。本日は、ありがとうございました。	21 25 28 18 9	25 19 26 25 15	NECレッドロケッツ	11 勝 3 敗 ポイント : 33
監督コメント	フルセットにもつれる厳しい試合でしたが、選手たちが高いエネルギーを発揮し続けて勝ち切ることができたので、良かったです。昨年の皇后杯で負けた相手なので、ディフェンス面を修正し、自分たちの強みであるオフェンスに良い形でつなげられるように準備してきました。その結果をコートの中で発揮することができたので、今日の勢いを明日に繋げていけるようにしたいです。新型コロナウイルスの影響でこの先、どうなるか分からぬ中でのリーグですが、試合ができるることを大変嬉しく感じています。ファンの皆さんもルールを守った中で最大限の応援をしていただき心強いです。明日もどうぞよろしくお願いします。	3			
要約レポート	今シーズン2度目の対戦となるJTマーヴェラスとNECレッドロケッツの試合。第1セット、序盤からJTはトルーズ、田中、NECもネリマン、島村、山田のスパイクが決まり、戻った展開となった。終盤、セッター澤田の巧みなトスからのスパイクで抜け出したNECがセットを先取した。第2セット、NECは曾我、島村が強気なスパイクを決めるが、JTはセッター朝井がアッカーナの力を引き出して点差を広げ、芥川のブロックでJTがセットを奪い返した。第3セット、JTは林、芥川、田中のスパイクやブロック、NECはネリマンのバッカタック、澤田のサーブ、曾我のスパイクで終盤まで競り合ったが、最後はトルーズの力強いスパイクが決まり、JTがセットを連取した。第4セットもお互いの攻撃で競り合う展開となつたが、NECは曾我、ネリマンが終始安定した活躍を見せ、セットを取り返した。第5セット、NECは曾我、古賀のスパイクでリードし、最後はネリマンのスパイクで勝利を収めた。				
試合番号 :	387	試合会場 :	ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育馆)	観客数 :	1,080
開始時間 :	13:05	終了時間 :	14:23	試合時間 :	01:18
監督コメント	岡山シーガルズ	通算 ポイント :	7 勝 19	主審 :	澤 達大 副審 : 中西 幸治
要約レポート	年明け2戦中止となり今年初めてのホームゲームで、勢いのある若手や中堅の選手を中心に気力を重視しながら臨んだが、1セット目の20点前後の攻防で2、3度の失敗があったことが命取りとなった。若手選手たちはよく頑張ったように思うが、まだまだ力の足りないことを実感し、いい学習になったと思う。明日は切り替えて総力戦で勝利を目指し頑張りたい。明日は大変な状況にもかかわらず、たくさんの応援ありがとうございました。明日もよろしくお願いします。	21 16 17 第4セット 第5セット	25 25 25	東レアローズ	14 勝 0 敗 ポイント : 40
監督コメント	年明けのリーグ再開の初戦となる大事な試合。序盤はなかなかリズムをつかめず苦しましたが、攻撃面をしっかりと修正する中で、守備の方もリズムが出てきて得点を重ねることができました。明日の試合も1点1点を大切に、全員でボールをつないでいきたいと思います。本日もたくさん応援ありがとうございました。	3			
要約レポート	リーグ再開後、初のホームゲームで勝利をあげた岡山シーガルズと、開幕からの連勝を伸ばしたい東レアローズの一戦。第1セット、岡山は先発で入った古川のパワフルな攻撃や長瀬の巧みな攻撃で得点を重ねリードを奪う。対する東レは黒後や石川の攻撃で徐々に追い上げる。終盤まで互いに譲らず一進一退の攻防が続くが、最後はクランの攻撃でポイントを重ねた東レが岡山を引き離し、このセットを逆転で勝ち取った。第2セット、勢いに乗った東レは序盤からクランの攻撃や小川のブロックなどでリードを奪う。中盤、岡山は途中から入った中本や遠藤の活躍で点差を詰めにかかるが、東レは間のサービスエースなどで更にリードを広げ、このセットも連取する。第3セット、岡山はこのセット先発で入った付の連続ブロックで序盤から流れを掴みたいが、東レはクランや石川のパワフルな攻撃で徐々にリードを広げる。岡山も持ち味の粘り強いレシーブからの切り返しで追い上げを図るが、東レの勢いを止めることができず、このセットも奪い、東レが3-0のストレートで勝利し、開幕からの連勝を14と伸ばした。				

試合番号 :	388	試合会場 :	ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)					観客数 :	680				
開始時間 :	15:30	終了時間 :	17:30	試合時間 :		02:00	主審 :	高橋 宏明	副審 :	増岡 三佳子			
埼玉上尾メディックス		通算	7 勝	7 敗	3	25	第1セット	17	1	PFUブルーキャッツ	通算	2 勝	12 敗
ポイント :		22				27	第2セット	29		PFUブルーキャッツ	通算	2 勝	12 敗
ますリーグ再開にあたって、大会運営関係者の皆様をはじめ、医療従事者の方々に感謝申し上げます。						25	第3セット	16		監督コメント	監督コメント	監督コメント	監督コメント
本日の試合は、昨年のリーグ戦から1ヵ月空いたことで各スキルの強化に時間をかけることができ、チームとして大きく成長できたことが勝因だと思います。						25	第4セット	20		監督コメント	監督コメント	監督コメント	監督コメント
特に相手の力強いサーブに押される場面もありましたが、サーブフレッシュを最後まで耐えきり、ブロックとディフェンスを機能させることができたことがチームにとって良い収穫となった試合でした。							第5セット			監督コメント	監督コメント	監督コメント	監督コメント
これからも一戦一戦、優勝を目指して全力で戦います。										点数を取る時の手段が単調になってしまい、取り切ることが出来なかつた。			
引き続き応援よろしくお願いします。										確実にできることをやっていくしかないと思うので、また明日の試合で頑張りたい。			
										会場まで来てくださった皆様、画面越しに応援してくださった皆様、ありがとうございました。			
										より良い試合が出来るように明日からも頑張りますので、引き続き応援よろしくお願ひいたします。			

要約レポート
第1セット、埼玉上尾は内瀬戸の攻撃で連続得点を奪い、好調なスタートを切る。対するPFUはアコスタの高い打点からの攻撃で応戦する。中盤、埼玉上尾は内瀬戸、山岸の好守からの攻撃でリズムを掴むと、サンティアゴ、ジョセフの攻撃でPFUを笑き放し、このセットを奪う。第2セット、序盤から両陣ezらす、埼玉上尾の吉野、ジョセフ、PFUの高相、アコスタが攻撃でポイントを重ね、終盤まで互いに譲らない展開となるが、最後はPFUが途中から入った堀口の活躍でこのセットを取り返す。第3セット、PFUはこのセット先発の堀口が前のセットの勢いそのままにポイントを重ねると、埼玉上尾は内瀬戸、青柳らの攻撃で応戦する。終盤、埼玉上尾は吉野、ジョセフの攻撃で一步抜け出すると、山岸の好守からリズムを掴みリードを広げる。このセットを奪う。第4セット、序盤、一進一退の攻防となるが、中盤、埼玉上尾は山口のサーブでリズムを掴み、徐々にリードを広げる。PFUも終盤粘りを見せるが、埼玉上尾は吉野のスパイクで引き離し、このセットも連取し、3-1でこの試合に勝利した。

試合番号 :	試合会場 :					観客数 :	
開始時間 :	終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :
	通算	- 勝 ポイント :	- 敗 -		第 1 セット		
					第 2 セット		
					第 3 セット		
					第 4 セット		
					第 5 セット		
監督コメント					監督コメント		